

ともにつながり ともにささえあう 元気なまちづくり

ぬまづ

社協だより

ふれあいねっとかー

2026

1.15号

NO.187

移動支援実現に向け、愛鷹地区社会福祉協議会で
外出支援実証実験を行いました! (詳細は次ページ)



社会福祉
法人 沼津市社会福祉協議会

〒410-0032 沼津市日の出町1-15 サンウェルぬまづ(ぬまづ健康福祉プラザ)内

TEL. 055-922-1500

FAX. 055-922-1502

<http://numazu-shakyo.jp>

info@numazu-shakyo.jp

発行



沼津社協ホームページ



X (旧Twitter)



Instagram



このような中、地域社会での支え合い活動は大変重要であり、その役割はますます大きくなっていくものと思われます。

現在当協議会では、基本目標として「ともにつながり、ともにささえあう、元気なまちづくり」を掲げ、誰もが幸せを感じることのできる地域共生社会の実現を目指して活動しております。今年は「第6次地域福祉活動計画」（令和8年度から12年度まで）の初年度でもあり、この目標に向かって新たな第一歩を踏み出したいと考えております。

今後とも皆さまのご協力をいただきながら、子どもから高齢者まで、あらゆる世代の人々がつながりを持ち、心豊かに暮らせる住民主体のまちづくりを実現するため、より一層の努力を重ねてまいります。何卒、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さまのますますのご健勝とご多幸を心より祈念申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。

初春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃より、沼津市社会福祉協議会の様々な事業に対しまして、温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

私は昨年、会長に就任した硼谷と申します。地域福祉の向上に力を尽くす所存ですので、今後ともよろしくお願ひいたします。

さて、近年わが国の社会福祉を取り巻く環境は、少子高齢化の進展や多発する災害への備え、生活自立への取り組みなど年々複雑化・多様化してきております。



社会福祉法人
沼津市社会福祉協議会
会長 硼谷 明正



運転ボランティアが支えるおでかけ支援



愛鷹地区は坂が多く車が欠かせない地区です。また車の運転をやめると外出が減り、要介護などのリスクが増加しがちです。そこで令和3年から住民主体の移動支援についてアンケートや協議を重ね、新幹線路より北側やその周辺の地区から、ららぽーと沼津等を巡回する移動支援実証実験を、令和6年11月から12月に第一弾、令和7年11月から12月に第2弾を実施しました。

期間中は毎週水曜日4便が運行し、1日平均15名程度の方が利用しました。この実証実験には、令和7年5月に開催した「運転ボランティア養成講座」を受講した20名が運転・付添ボランティアとして活躍しました。利用者からは「外出する機会が増えた!」「車内でお友達とお話しできるのが楽しい」など喜びの声があがっています。

今後も本格運行に向けて、愛鷹地区移動支援プロジェクトチームを中心に協議を進めていきます。



運転ボランティアが支える“居場所”への移送支援『戸田に住み続け隊 笑～ら』

戸田地区では令和6年度に開催した「運転ボランティア養成講座」をきっかけに、地域の皆さまが学びを活かしながら、戸田地区的居場所への移送支援で元気に活躍しています。

毎週水曜日、2名の支援員が力を合わせて、18名の利用者の送迎を担当しています。

利用者からは「おかげで居場所に来ることができます」と感謝の声が寄せられています。

ボランティアからもこんな言葉が——

「利用者さんが喜んでくれる
のが本当にうれしくて、私もや
る気満々です！」

地域の中で支え合い、つな
がり合う温かい取り組みが、
今日も戸田のまちを元気にして
います。



居場所ボランティア『第三地区やどかり』

看護師の山本真紀さんが、我入道稻荷町にある空き家を活用しレンタルスペース「つながる古民家やどかり」を立ち上げ、毎週木曜日の10時から16時までコミュニティナースとして多世代が交流できる居場所作りを行っています。

コミュニティナースとは人とつながり、町を元気にする活動をしている人です。だれでもご自由に居場所「やどかり」にお立ち寄りください。

また、居場所「やどかり」以外にも、月に一度、子どもたちが地域住民の方たちと食事を一緒に食べる子ども食堂「おなかまめし」の運営、看護実習生の受け入れや隔月開催の「町の駅我入道」への出店を行っています。



(福)沼津市社会福祉協議会では、介護状態になることを防ぐ「介護予防」の取り組みに力を入れています。その取り組みのひとつとして、地域の高齢者と社会をつなぐ役割を担う「生活支援介護予防センター」(通称:くらしつなげ隊)を令和6年に発足しました。

くらしつなげ隊は、高齢者が運転ボランティアや居場所ボランティアを通じて外に出て社会と繋がりが持てるようにお手伝いするボランティアです。くらしつなげ隊のボランティア講座を受講した方々が市内各地で活躍しています。『いくつになっても輝けます!』あなたも興味のあることを活かして地域貢献してみませんか?



<広告>

障害年金

受け取り忘れていませんか? (20~64歳の皆様へ)

県内ダントツの実績!! 相談件数 5,750件以上!!

病気やケガで障害を負った方で、一定の条件を満たしていれば受給することができる「障害年金」。

症状等に応じて年間約 58万円~200万円にも。

病気やけがで働く事に困難がある方、お気軽にお問い合わせください。

対象となる主な傷病

うつ・緒合失調症・脳梗塞・脳出血・がん・人工肛門・人工膝関節・肝硬変・手足の外傷・心疾患・知的障害発達障害・人工透析・目、耳の病気など

※これらは一部です。約 100 種類の傷病が対象となります。

静岡・浜松障害年金相談センター

054-293-5445

平日 10:00-17:30 運営:アイール社会保険労務士法人

アイール 障害年金 検索 www.lrn-nenkin.jp

スマホ対応

沼津・プラザヴェルデ4F

第501回 1月21日(水)

三島商工会議所

第506回 2月19日(木)

で浜松月2回ずつ

でも開催中! 静岡市

社会保険労務士
神崎仁美

チャリティーバザーが 盛大に行われました！

令和7年10月18日(土)にサンウェルぬまづにて、(福)沼津市社会福祉協議会と沼津市赤十字奉仕団との共催により、チャリティーバザーを開催しました。

同時に「更生保護女性会」によるバザー、「沼津市ボランティア連絡協議会」による東北震災支援物産展も実施されました。



当日は喫茶スペースを設置し、誠恵高等学校「高校珈琲計画」の生徒によるコーヒーの提供や、ボランティア 下山英二さんによるキーボードの演奏が行われました。

売り上げは585,580円となり、大盛況なバザーとなりました。売り上げ金は災害対策の準備金や地域福祉の推進に活用させていただきます。

皆さまのご協力、本当にありがとうございました。



当日の運営や物品の寄付などご協力いただいた皆さん

- 一般社団法人沼津青年会議所
- 沼津市福祉企画課
- 誠恵高等学校
- 沼津市立第二中学校
- 更生保護女性会
- 沼津市ボランティア連絡協議会
- サンウェルぬまづ運営ボランティア
- 品物を提供いただいた地域の皆さん

ご協力ありがとうございました！

品物のご寄付をいただき贈呈式を行いました

令和7年
10月22日
(水)



沼津4ロータリークラブ(沼津・沼津北・沼津柿田川・沼津西)様より、米180kg、寄付金12万円を社会貢献活動としてご寄付いただきました。

令和7年
11月10日
(月)



株明電舎沼津事務所様より、防災非常食424セットをご寄付いただきました。



令和7年
12月4日
(木)



(一社)マンパワーフードバンクぬまづ様より、フードドライブ等で集めてくださった物品をご寄付いただきました。

ご賛同いただきました企業及び団体様

- マックスバリュ東海株様(88店舗)
- ファミリーマート様(市内10店舗)
- 明治ホールディングス株様
- NPO法人 報徳食品支援センター様

今回いただいた食料品は、(福)沼津市社会福祉協議会を通じて子どもの居場所や子ども食堂、ひとり親家庭や困窮世帯等の支援団体、フードバンクぬまづ等にお渡しいたしました。皆さまのご協力に感謝いたします。

「子どもの居場所」とは、子どもがひとりでも安心して過ごせる住民主体の地域の居場所です。ごはんやおやつを食べたり、宿題やおしゃべりをしたり、自由にのびのびと過ごすことができます。地域の子どもと大人との温かいつながりをつくる場として、また子どもの異変や問題に気づき、必要な支援につながる場としても期待されています。

子どもの居場所へのご支援やご寄付も随時募集しています。皆さまの温かいお気持ちが子どもたちの未来につながります。



子どもの居場所「あしたか子どもまんなか広場」ではご寄付いただいたお米でおにぎりを作りました!



ホームページで子どもの居場所、子ども食堂の活動を紹介していますので、チェックしてみてください。

ホームページ▶



やさしい心をありがとうございます(令和7年10月1日～令和7年12月10日)

お金のご協力

- 第19回正光会 様
- 杉山 由博 様(5-6回目)
- 沼津4ロータリークラブ 様
- 県立吉原高校同窓会 沼津愛鷹支部 様
- 沼津ゴルフ連盟 様(51回目)
- 津田 昌弘 様(4回目)
- レクサス沼津 様
- 杉山 美雪 様(15回目)
- 国際ソロブチミスト駿河 様(6回目)
- 沼津駿東遊技場組合 様(13回目) 匿名9件

品物のご協力

- 高木 裕子 様(53-56回目) 渡邊 秀幸 様
- 富士伊豆農業協同組合 様(22-24回目) 沼津4ロータリークラブ 様(2回目)
- 若宮 直子 様(1-2回目) 株セブンイレブンジャパン 様(4回目)
- 砂塚 富有子 様(3回目) (一社)マンパワー フードバンクぬまづ 様
- 株明電舎 様(4回目) 株孝緑 様 力石 なみ子 様(2回目)
- 株丸協商会 様 岩崎 零弥 様 アスルクラロスルガ株 様(4回目)
- ろうきん沼津支店 運営委員会 様
- 明治安田生命保険相互会社 沼津支社 沼津南営業所 様
- 株コーゲツ 様 株TIME MACHINE 様 沼津信用金庫 様
- 杉山フルーツ 様 株東海不動産 様 匿名 30件

インターネットからもご寄附いただけます

オンライン寄付システム Syncable からの寄付ができます。銀行振込の他、クレジットカードや Amazon Pay でお振り込みができます。「寄付フォーム」からお申し込みください。また社会福祉協議会への寄付は、寄附金控除の対象(2,000円以上)になります。企業も控除を受けることが可能です。詳細は最寄りの税務署へご照会ください。

寄付フォーム

<https://syncable.biz/associate/numazu-shakyo>



Syncable



お申込みはこちら

第5回

地区
社協
紹介

未来を築く 一緒に、ずっと

地区社会福祉協議会(地区社協)とは…

地域に住む住民の方々が地域の福祉課題に目を向け、地域で抱えているニーズに対し、住みよい地域社会を目指して活動する住民組織で、沼津市にはおよそ中学校区を基本として20の地区社協があります。

このコーナーでは、沼津市内の地区社協の活動を紹介しています。

大平地区 社会福祉協議会

平成元年8月に設立されました。大平地区は三方を山で囲まれた田園地帯で、沼津市内でも高齢化率が高い地域です。

病院もスーパーも無く高齢者にはちょっと不便な地域ですが、隣近所などで助け合って生活をしています。こどもたちも挨拶がしっかりでき、みんなに見守られながら健やかに育っています。



ちいさなお手伝い活動「ちいてつ」

令和6年9月より、地域住民による生活支援の取り組みを大平地区で開始しました。運営に関わる7名の相談員を中心として、家庭での困りごと支援を行っています。日常生活の困りごとを困りごとでなくする「ちいさなお手伝い」を合言葉に頑張っています。



はつらつ大平

地区社協が運営する高齢者サロンとして、毎月1回活動しています。40名を超える会員が集まります。作品の制作や恒例のバスハイクを行い、交流とフレイル予防に取り組んでいます。



エンゼルサロン

季節の行事を取り入れて、大平地区の保護者と乳幼児の楽しみの場所として開催しています。



地区会長のことば

当地区は他の地区と同様、例外なく少子高齢化が進んでおり、高齢化率は40%を超える状況となっております。そこで高齢者に対する環境づくりをどのようにするのか、地域全体で福祉活動の重要性を理解し、住民の協力のもとより良い環境づくりを進めています。

今後は地域の状況を見ながら住民の積極的に参加できる活動を、連合自治会と連携しより良い地域を目指していきたいと思います。



大平地区社協
会長:田代 浩嗣 さん

愛鷹地区社会福祉協議会

平成元年に設立され沼津市西部に位置し、沼津市立病院や大型商業施設ららぽーと沼津がある地域です。

『支え合う人と人、地域で育む思いやりの心』をスローガンに、こどもから高齢者まで多世代の交流や地域福祉に関わる活動を進めています。



地域いきいきサロン活動

地区社協主催のボランティア講座を受けたボランティア「いきいきサロンの会」が毎月第2土曜日に地区センター、第4月曜日に鳥谷の光厳寺で高齢者を対象に「無理をせず」「楽もせず」を合言葉に、「ちょっとくら体操」を行っています。体操のあとは「笑いヨガ」で体も心もリフレッシュ。健康推進につながっています。

地域のサロン活動でも「出張ちょっとくら体操」は人気です。



ふれあい輪投げ大会

毎年コミュニティまつりの会場で開催しています。こどもから大人まで世代間のふれあいと地域の方々の交流の場となっています。



星を観る会

毎年1月に地区センターで天体についての講義のあと、本格的な天体望遠鏡を使って天体観測を行っています。

地域のこどもと大人が一緒に天体ショーを楽しみます。世代交流とこどもたちの健全育成の機会となっています。



地区会長のことば

私たち愛鷹地区では、高齢化にともない住民の社会参加が極端に減ってきております。

そこで愛鷹地区社会福祉協議会では、各自治会と話し合い「声かけ」「見守り」をかけて活発的なサロン活動の実施、ちょっとくら体操、星を観る会等に力を入れております。それらの活動を通して居場所づくりの構築をし、安全で安心して暮らせる愛鷹地区をつくっていきたいと思っております。



愛鷹地区社協
会長:鈴木 孝志 さん

「そうだ!もう一度介護やってみよう!講座」を開催します!

講座のご案内

ヘルパーの資格はあるんだけど…、以前は介護の仕事をしていたんだけど…働きたいけど、「知識や技術」が不安な方、大募集!!

とき 令和8年3月7日(土)10時00分~12時00分

ところ 千本プラザ 地階 多目的ホール
(沼津市本字千本 1910-206)

内容 訪問介護における介護保険制度についての説明や、最新の福祉用具を使用しての介護技術体験・腰痛体操

講師 (株)ヤマシタ 大西氏
(福)沼津市社会福祉協議会 訪問介護事業所職員

定員 15人(先着順) 受講料 無料

持ち物 筆記用具、動きやすい服装 申込方法 電話にて申込み



対象

- 介護職員初任者研修(旧ヘルパー2級)修了者、介護福祉士等の有資格者で、介護の技術を改めて学びたい方
- 資格を活かし、空いた時間に働きたいと考えている方

ホームヘルパー・ガイドヘルパー・ケアマネジャー大募集!!

空いた時間を活用して一緒に
楽しく働きませんか?このような
方、ぜひお問合せください。

- 新たな職場で心機一転頑張ってみたい!
- ブランクがあるけれど、また介護の仕事をしてみたい!
- 資格を取ったので早速働いてみたい!
- 空いた時間を利用して仕事をしたい!



興味はあるけれど不安のある方、あと一歩が踏み出せずにいる方も遠慮なくご相談ください。

申込・問合せ先 (福)沼津市社会福祉協議会 介護福祉係 Tel. 055-962-6260

成年後見制度に関する 権利擁護相談のご案内

沼津市成年後見支援センターでは、静岡県弁護士会と(公社)成年後見センター・リーガルサポート(司法書士)にご協力いただき、権利擁護相談を行っております。成年後見制度のことや申立について相談したい方はご利用ください。(相談料無料)

相談事例

- 銀行から両親について成年後見制度を検討してほしいと言われたけど、何をしたらいいのかわからない、制度について教えてほしい
- 自分が亡くなった後、障がいのある子どもが一人になってしまう。どのように生活していったらいいのか心配など

- | | |
|--------|--------------------------|
| 弁護士相談 | 毎月第1木曜日
13時00分~16時00分 |
| 司法書士相談 | 毎月第3木曜日
13時30分~16時30分 |



予約から相談までの流れ

お電話にて申込みください

※完全予約制

開催日前日の正午までに事前に
お電話ください。

当日は相談開始10分前にはご来所ください。場所は
サンウェルぬまづ3階の「沼津市成年後見支援セン
ター」です。大まかな相談内容や来所者のお名前等を
ご記入いただきます。

お時間がきたら相談開始と
なります。相談時間は30分
間です。

※本人の状況がわかるものや内容をまとめたものをご持参
いただとスムーズに相談できます。
※車でお越しの方はサンウェルぬまづの駐車券を忘れずに
お持ちください。

申込問合せ

沼津市成年後見支援センター
Tel. 055-924-4455
Mail. kenriyogo@numazu-shakyo.jp

<広告>

<広告>

大切なご家族様のご葬儀を
心を込めてお手伝いさせて頂きます

株式会社 天華葬祭

お困りごとがございましたら、お気軽にご相談ください
ご相談・御見積無料 ☎ 0120-928-935(24時間対応)

お別れの刻を大切に致します
故人様との最後のお時間を
あんしんの品質で
株式会社 あんしん典礼駿河
365日・24時間対応・ご相談無料
お気軽にご相談ください ☎ 055-963-0009